



# コンパス住吉台

Tel:中学校 090-9148-1396 Tel:小学校 070-1287-8026

住吉台中学校区  
学校支援地域本部だより  
令和5年度版

NO. 7

令和6年1月24日発行

## 中学校 ◆ 学習支援 ◆

### 《柔道》 継枝 喜美夫さん

継枝さん(六段)は泉区柔道協会の理事長で、泉区柔道スポーツ少年団の指導に携わっていらっしゃいます。

1, 2年生を対象にご指導いただき、生徒たちは、武道の作法、畳の上での所作、柔道の受け身や技について学びました。コロナ明けの今年度は、二人組での乱取りも行い、技を掛け合うなど、より実践的な練習も行うことができました。



### 《書道》 仲川 典子さん

仲川さんは住吉台で書道教室を主宰されています。全学年を対象にご指導いただきました。

仲川さんは、最初に課題文字を書く時の注意点などを説明。その後、書いている生徒たちの間を回り、一人一人に目を配りながら丁寧にご指導くださいました。

### 《ギター》 七戸 十志満さん

七戸さんは住吉台でギター教室を主宰されています。3年生の音楽の授業でギターをご指導いただき、学校所有のギターの調整など、準備からご協力いただきました。ギター初体験の生徒が多い中、3年生は黙々と練習に励み、最終日には、課題曲「少年時代」をピアノ伴奏に合わせて演奏できるようになりました。



昨年11月から12月にかけて、3名の地域の専門家の皆様に授業のサポートをしていただきました。この学習支援は12年目になります。継枝さん・仲川さん・七戸さんが授業の中で、住中生に向けて「苦手なことにも挑戦してみよう」「経験することが自分を知るきっかけになる」「難しいかもしれないけど楽しむことを忘れない」「学んだことは将来に繋がっていく」など様々なメッセージを発信してくださいました。生徒たちに寄り添い、厳しくも温かくご指導いただき、本当にありがとうございました。



## 小学校



### ◆ 5年生 縄ない体験 ◆

12月19日、5年生は自校田の『住吉たんぼ』で収穫した稲わらを使って『しめ飾り』を作りました。最初に行うのは『縄ない』で、講師はコンパス住吉台の5名です。最初でない方を説明し、工程を区切りながら進めていきました。

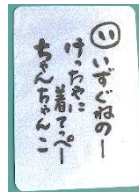
わらを湿らせて叩くところから始まり、わらを3本に分けてなっていく。ない方のコツを覚えると、5年生も手早くなり20分ほどで『輪飾り』が完成しました。完成した輪飾りに『謹賀新年』『紙垂』『龍』の凧や、各自準備した飾りをつけ、見事なしめ飾りが完成しました。



### ◆ 3年生 ふるさとカルタ ◆

1月10日、3年生は地域の方言を学び、『泉かむりの里ふるさとかるた』を体験しました。このかるたは、根白石小学校社会学級の方と西田中にお住いの早坂廣輝さんとで作られたものです。

最初に早坂さんから地域の方言を教えていただき、暖かなふるさと言葉に触れました。その後、3年生はかるた取りに興じました。皆さんは、下の方言、どのくらいおわかりになりますか？



おみょうにづー (また明日) ・とじえんだな (さびしいな、たいくつだな) ・とでんしたー (びっくりした) ・むんつん (へそまがり) ・あっぺとっぺ (ちぐはぐ) ・かなげっちょ (かなへび) ・かんじょ (トイレ)

### ◆ 6年生 先輩に学ぶ ◆

1月18日、6年生は、先輩に学ぶ第6回目として、住吉台子ども教室『住吉だいつ子』代表の反田恵美子さんからお話を伺いました。住小では毎年PTA主催の『卒業を祝う餅つき会』が地域の協力を得て行われます。餅つき会は萱場地区の協力なしでは成立しないこと、なぜ30年もの間地域の方が協力し続けてきたのか、地域の方の餅つき会に寄せる想いや、小学校でのボランティア活動などへの想いをお話いただきました。『お餅は形、配っているのは地域の心』『みんなは地域の宝』『夢を持って素敵なお人生を歩んでほしい、地域はいつまでもみんなの応援団』ということもお伝えくださいました。

翌19日、お話を聞いたうえで、6年生は餅つき会に臨みました。『卒業を祝う餅つき会』については、次号で詳しくお伝えいたします。

